

県民の皆さんとめざす姿

さまざまな主体が参画した研究が活発に行われ、ものづくり三重を支える新産業の創出や新たな産業集積につながっていくことで、地域の産業振興や経済の活性化が進んでいます。

現状と課題

- アジアを中心とした新興国に国際市場が大きくシフトし、技術力においても新興国の急激な追い上げを受けています。また、グローバルなコスト競争が激化する中での技術革新が求められています。
- 環境・エネルギー問題などに対応する新たな科学技術の必要性や、子どもの理科離れに象徴される次代を担う人材不足への懸念など、将来にわたる大きな課題に直面しています。
- 県内には、自動車・電気機器・化学・食品関連を中心とした製造業の集積・強みがあり、高い加工技術等独自技術を持つ中小企業も集積しており、国際競争力の高いポテンシャルを有しています。
- こうした状況下において、世界経済の変化（影響）に対応し、拓かれていく世界市場を見据え、県のものづくり産業を支える技術力の向上を図っていくことが求められています。
- そのため、県研究機関においては、次世代技術に関する先行的な研究開発や中小企業との共同研究開発、中小企業の成長に必要な技術課題への解決支援などの取組が求められています。
- 将来にわたってグローバルな技術競争に勝っていくためには、十分な知的財産戦略を構築していくとともに、県民の皆さん等の科学技術に対する理解・参画を広げていく必要があります。

変革の視点

新興国が追いつけない高い技術力を三重のものづくり企業が持ち続けるため、県研究機関が産学官連携のハブ機能を担い、中小企業の課題解決支援や企業ニーズに対応した共同研究、次世代技術の先行的開発に取り組みます。また、県研究機関が、企業の技術者を受け入れて共同研究を行うなど、中小企業の技術力を支える人材の育成に取り組みます。

平成 27 年度末での到達目標

県研究機関が、企業や研究機関等との連携を深め、企業のニーズや課題に対応し、研究成果を企業に還元できる共同研究に重点的に取り組んでいるとともに、地域の産業振興等に寄与する共同研究体制（コンソーシアム）が数多く形成されています。

県民指標

目標項目	現状値	目標値	目標項目の説明
中小企業等との共同研究件数（累計）	—	120 件	県研究機関と県内中小企業等が産学官（産官）で連携しながら、新製品や新技術等の開発に取り組んだ共同研究の件数

平成 24 年度の取組方向

- ① 県内外の高等教育・研究機関や企業等のさまざまな主体との連携による研究プロジェクトに取り組むとともに、中小企業の強みを生かした技術のさらなる高度化や新製品開発力の向上を支援します。
- ② 県研究機関や高度部材イノベーションセンター（AMIC）等が連携し、中小企業が抱える課題を解決する技術支援や新製品等の性能評価などによる技術面からの支援を進めます。
- ③ 次世代の環境・エネルギーや自動車、医療・健康（医工連携）など新成長分野において、中小企業と県研究機関などによる共同研究を進めます。特に、環境・エネルギー分野では、省エネ化、エネルギー利用効率化、新規エネルギー機器開発等の技術・製品開発に、次世代自動車分野では、軽量化・省エネ化等に関する技術開発に取り組みます。
- ⑤ 技術競争力を持続的に維持・発展させていくため、企業や研究機関等と連携して新成長分野における先行的な技術開発を進めます。
- ⑥ ものづくりや科学技術への興味や関心を高めるため、職場体験学習や教育の機会の場の提供、子どもから大人までが科学技術にふれ合う場の提供、研究人材の育成や活発な共同研究を支援する環境づくりを推進します。

- ⑦ 県研究機関が、企業の海外事業展開に必要な、基準・認証を取得するための技術支援を行うとともに、県が取得した特許等の知的財産を幅広く企業等に技術移転することで、県内産業の高度化を支援します。

## 主な事業

### ① 産業技術高度化研究開発推進事業（農水商工部）

【基本事業名：32401 研究開発の推進】

予算額：(23) 294,452千円 → (24) 202,102千円

事業概要：企業等の技術開発における課題解決に向けた研究プロジェクトを、県研究機関が企業や大学等のさまざまな主体と連携しながら推進します。  
また、連携研究会や育成試験などの取組により、産学官連携による研究プロジェクトの育成を支援します。

### ② 次世代二次電池イノベーション創出事業（農水商工部）

【基本事業名：32401 研究開発の推進】

予算額：(23) 103,761千円 → (24) 12,719千円

事業概要：試作開発に成功した全固体ポリマーリチウム二次電池の実用化をめざし、市場ニーズに合致するよう電池性能等を向上させるとともに、県内材料メーカー等の二次電池市場への参入を支援します。

### ③ 自動車軽量化技術等開発事業（農水商工部）

【基本事業名：32402 県研究機関による技術開発の推進】

予算額：(23) 15,500千円 → (24) 14,778千円

事業概要：自動車の軽量化・省エネ化技術など、県内企業の技術開発における課題解決を支援するため、共同研究や技術支援を行うとともに、共同利用機器等を整備します。

### ④ 課題解決型共同研究推進事業（農水商工部）

【基本事業名：32402 県研究機関による技術開発の推進】

予算額：(23) 4,291千円 → (24) 4,500千円

事業概要：県内中小企業における新たな商品開発・技術支援を、さまざまなステージにあわせて実施することで、国内外を含めた新たな市場開拓を促進するとともに、中小企業の課外解決のための共同研究を進めます。

### ⑤ 科学技術ふれあい機会創出事業（農水商工部）

【基本事業名：32403 科学技術の担い手づくり】

予算額：(23) 1,786千円 → (24) 2,373千円

事業概要：次代を担う子どもたちが科学技術への興味や関心を高めるために、県民の皆さんが科学技術に触れる機会を提供するとともに、県研究機関の取組等を広く県民に公開します。